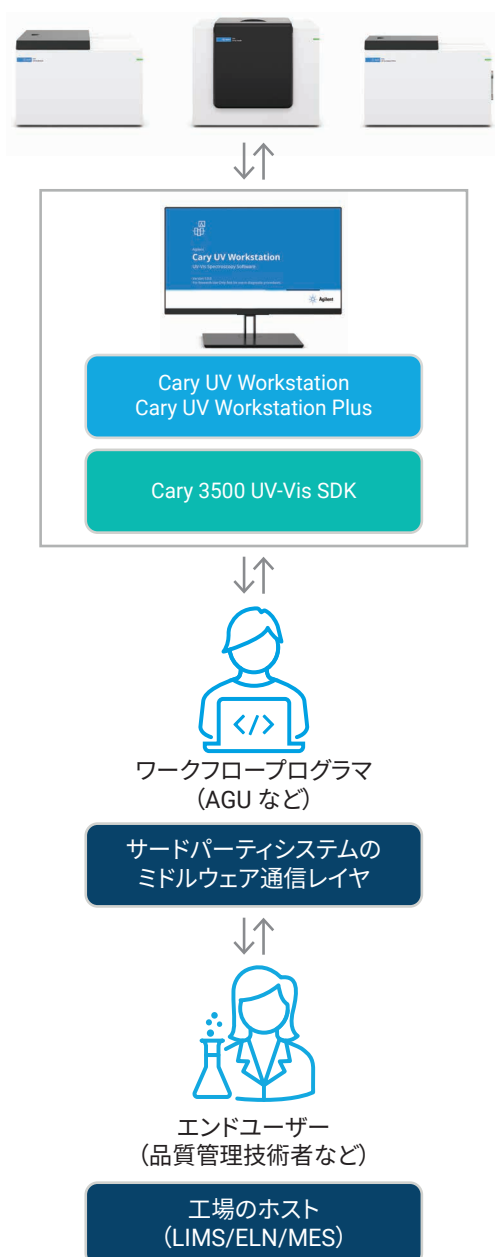




Agilent Cary 3500 UV-Vis ソフトウェア開発キット

機器コントロールおよびデータフローを自動化する
ツールキット



Cary 3500 UV-Vis ソフトウェア開発キットとは

Agilent Cary 3500 UV-Vis ソフトウェア開発キット (SDK) は、開発者がカスタム自動化ソリューションを作成し、ラボで運用しているワークフローに機器コントロールを組み込むことのできるツールキットです。

Agilent Cary UV Workstation ソフトウェアに対して機器の操作やデータ収集を独自に実行できるため、ニーズに合わせて自動化し、幅広いシステムに統合する柔軟性がもたらされます。

Cary 3500 UV-Vis SDK、ミドルウェア、工場のホストが連携する仕組み

Cary 3500 の統合アーキテクチャでは、信頼性、拡張性の高い一貫した方法で機器を工場の自動化システムに接続できます。各層はそれぞれ異なる役割を果たします。

- **機器**：Cary 3500 UV-Vis SDK で事前に定義されたメソッドに従って生データを生成します（例：吸光スペクトルを採取し、250 nm のピークを測定）。
- **Cary UV Workstation ソフトウェア**：IQ/OQ、キャリブレーション、セルフテストなど、機器の基本的な機能を管理します。
- **Cary 3500 UV-Vis SDK**：自動ワークフローをプログラム制御します。定義されたパラメータにもとづく機器でのデータ採取、機器のステータスへのアクセス、ダウンストリーム処理のためのスペクトルデータやメタデータの取得を行えます。動作のモニタリングのための Web インタフェースが含まれ、REST や HTTPS など最新の通信プロトコルに対応しています。
- **ミドルウェア (AGU 社の Sm@rtline Data Cockpit など)**：接続および標準化ハブとして機能し、機器と上位システムとの間でコンプライアンスに適合したデータルーティングを実現します。
- **工場のホスト**：長期保管のため構造化データを取得し、QC 決定ロジックを適用します。また、レポート作成をトリガーし、製品品質の最終結果をまとめます。

AGU 社の Sm@rtLine Data Cockpit ミドルウェア

Sm@rtLine Data Cockpit (SDC) は、ラボ機器と上位システムを接続し、同時に双方向データフローにより手動プロセスを自動化するミドルウェアです。以下の機能を備えています。

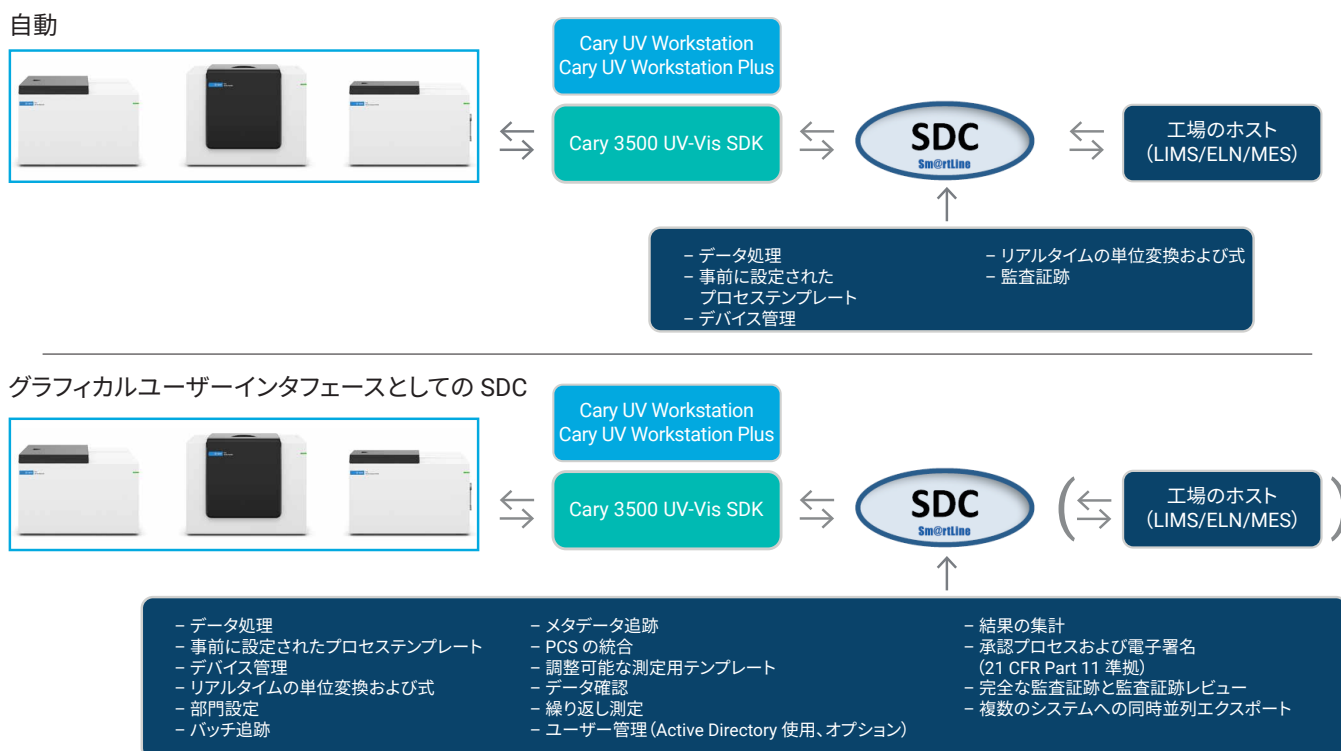
- 柔軟なデータ交換：XML、PDF、および JSON 形式でのエクスポートの他、REST、OPC UA、または SQL による統合をサポート
- サンプル ID を照合し、結果フラグを評価し、接続された全アナライザのデータを集計して上位システム（LIMS/ELN/MES）に送信
- 独自の監査証跡を管理し、ロールベースのアクセスをサポートし、Active Directory との統合によりユーザーを管理
- 完全なデータインテグリティを確保し（データの変更/削除不可）、生の測定データからエンタープライズシステムにいたるエンドツーエンドのトレーサビリティを提供
- 一般的な機能および接続された各アナライザまたはシステムインタフェースに対応した IQ/OQ テンプレートを提供
- 必要に応じて包括的な UI を使用したユーザーによる直接操作や、上位システムなしでの単独運用も可能

SDC の詳細については、www.agu.de/sdc をご覧ください。

互換性

製品番号	M5794AA
製品名	Cary 3500 UV-Vis SDK
ソフトウェア	Cary UV Workstation Cary UV Workstation Plus
ハードウェア	Cary 3500 UV-Vis エンジン Cary フレキシブル UV-Vis モジュール Cary コンパクトモジュール Cary マルチセルモジュール Cary コンパクトペルチェモジュール Cary マルチセルペルチェモジュール Cary シッパーフローセルポンプ

SDC のユースケース例



ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。
本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

DE-013571

アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2026

Printed in Japan, April 13, 2026

5994-9109JAJP